



編 集 SEF 事務局
 連絡先 080-8865-0951
 U R L <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「RPA(Robotic Process Automation)」

理事 白崎善宏

AutomationとかRobotと言う言葉はいままで FA (Factory Automation) や PA(Process Automation)に代表されるように物理的手段、方法をつかった「産業設備自動化」でした。ところが、最近言われ始めたのがRPA (Robotic Process Automation)は仮想的知的労働者あるいは Digital Labor とも言われるソフトウェアロボットで対象は事務業務や総合職職務の効率化、自動化です。これまで逐一人の手による操作が必要であった膨大なデータの操作、トランザクション処理等をロボットが操作しているように自動化する技術です。さらに、AIの機能と総合すればより効果は上がると期待されます。日本の「少子高齢化問題」は深刻です。そして、日本は業務プロセスに欧米に比較しても人手がかかりすぎています。まずは、RPAによる業務プロセスの「単純作業の台替」は急務です。「働き方改革」も精神論よりこうした道具立てを備えることが重要だと思っています。

1 月度(第 172 回)理事会報告(1 月 24 日)

1. 2 月会員交流会の件	→可決承認	5. プロジェクター購入の件	→可決承認
2. 事務局体制について	→可決承認	6. 「未然防止」講演の件	→可決承認
3. 日本エマソン社受託業務事前計画書	→可決承認	7. H29 年度支払調書の件	→報告了承
4. 会議室予約方法変更	→可決承認	8. H29 年 12 月度会計収支報告の件	→報告了承

事業報告 「コミュニケーション研究会」

担当理事 長本啓壮

1 月末現在の構成員は、小泉会員、佐立会員、玉木会員、平田会員、松井会員、長本の 6 名で、会設立以来通算 133 回を数えています。併せて合宿も実施しており、直近は昨年 11 月に神奈川県箱根町に於いて一泊二日の日程で第 15 回を開催しております。第 15 期は第 7 次テーマの「後輩に伝えたいことごと」と云う命題で小泉研究員、佐立研究員、松井研究員の 3 氏が上梓され HP に掲載、小冊子に印刷して会員へ配布しました。第 16 期の活動は、第 8 次テーマとして『日本人のこころ』を中心に、研究員それぞれがそれらに関する思い・考えを自由な発想で纏めると云うもので、形式は論文、エッセイ等、研究員が各自で選択することになります。これらは 17 期中に纏め、通例通り HP に掲載する他、小冊子にして会員への配布を行います。この他、第 2、第 3 次テーマも小冊子にして会員交流会で配布します。又、SEF15 年史への原稿提出も行ってあります。

SEFサロン 第 103 回報告・第 104 回案内

担当理事 白崎善宏

《 第103回:報告 》 1月17日実施

演題:「ベンチャービジネスをそだてて40年—142社に投資、42社株式公開—」

講師: 知久信義氏 (株)日本経営コンサルタント総合支援機構 顧問

数多くの実績に基づく、ベンチャー企業に対する「資金調達」「M&A」「人脈作り」「株式公開」等のお話でした。対象のベンチャー企業にはソフトバンクやHIS等の今では話題の大企業も含まれ興味深いご講演でした。その中でも基本となる人脈作りは「ギブアンドギブの精神である」とされたのは印象深い事でした。今回は出席者も33名と多数になり、ご講演後も早速お互いに人脈作りに懇談が続きました。

《 第104回:案内 》

日時:2018年3月20日(火) 18時 場所:青学会館内アイビーホール 1F「フェリア」

演題:「バイオプラスチックの現状と今後の課題」 講師:猪俣 勲 ITIコンサル手イング事務所

2月度会員動向

会員入退会
 入退会なし

2月1日 会員数
 正会員・31名、準会員・37名、賛助会員・3社